

株式会社エヌ・ケイの株式の取得
(完全子会社化)に関する補足資料

2022年4月28日

株式会社クエスト
(証券コード:2332)



- 株式会社エヌ・ケイの発行済み株式のすべてを取得し、完全子会社化
- 半導体／ヘルスケア・メディカル分野における協業とエンジニアリングソリューション強化によるシナジー創出の見込み
- 2023年3月連結業績への影響は精査中

本件株式取得で実現すること

- 両社の顧客ネットワーク、技術力、リソースを融合した新提案によるお客様への経済価値、社会価値向上に対するサービスの提供 “Quest For More”
- Quest Vision2030の目標達成の前倒し、加速



アプリケーション開発、保守、運用
インフラ保守、運用
コンサルティングサービス
半導体、金融、エンタ、情報通信、
ヘルスケア・メディカル等のポートフォリオ経営



データ拡大や技術基盤強化
による一気通貫サービスの実
現し、新たなLTVの提供
創造しをお客様とともに成
長して参ります



株式会社エヌ・ケイ

エンジニアリング系ソリューション
ビジネス系ソリューション
半導体、製造、技術関連上流システム、
オペレーションの豊富なノウハウ



会社名	株式会社エヌ・ケイ
所在地	東京都中央区銀座2-11-5
設立	2001年9月
事業内容	システム開発及び運用保守業務の提供 労働者派遣サービスの提供
従業員	103名(2021年8月末)
資本金	10百万円
決算期	8月末

期待されるシナジー(現時点の想定)



■ 両者の強みを活かし、成長スピードを加速する

		目的	具体的な取組	当社グループへの業績影響
1	短期	既存業界の深耕 他業種への横展開	<ul style="list-style-type: none">✓ 半導体、製造関連へのサービスメニュー拡大✓ データ関連ビジネス教育、DX人材投資推進✓ One to one Marketing活用による お客様ロイヤルティのさらなる向上	<ul style="list-style-type: none">✓ 既存のお客様への一気通貫サービス向上
2	中期	強化分野への取組加速	<ul style="list-style-type: none">✓ データ分析、コンサルティング業務の拡大✓ 技術情報関連ビジネスの拡大	<ul style="list-style-type: none">✓ 顧客単価の向上✓ 新規顧客の拡大✓ 更なる効率改善による収益性向上
3	中期	新規分野参入前倒し	<ul style="list-style-type: none">✓ ヘルスケア・メディカル領域の取組加速✓ ニアショア戦略強化	<ul style="list-style-type: none">✓ 売上高の更なる伸長✓ 新規顧客の拡大
4	長期	新規ビジネスの創出	<ul style="list-style-type: none">✓ シニアメンバーのノウハウを生かした新規ビ ジネスの創出✓ チャレンジ機会創出拡大による新芽ビジネ スの発掘、孵化	<ul style="list-style-type: none">✓ 社会貢献ビジネス拡大✓ 新規顧客の拡大

PMIスケジュール(現時点の想定)



中期的な企業価値向上(キャッシュフローの最大化)への土台形成に向け、完全子会社化後、100日間は、喫緊課題への対応と社員のエンゲージメントの維持・向上に集中します。

	Kick Off 4/25	First 30Days	First 60Days	First 100Days	200Days	300Days
Phase 1	喫緊の課題解決と両社のオペレーションの相互理解 社員のエンゲージメント維持・向上					
Phase 2			オペレーション体制と運用方法の確定 第一次成長、シナジー創出戦略の確定			
Phase 3					PDCAサイクルの実行	

通常オペレーション体制で
確認をしていく方向へ移行

連結決算に関する留意点



‘23/3に両社の決算月を統一致します。

現在の決算スケジュールと決算期の統一

決算期の統一



	‘22/4	‘22/5	‘22/6	‘22/7	‘22/8	‘22/9	‘22/10	‘22/11	‘22/12	‘23/1	‘23/2	‘23/3
クエスト			1Q決算 株主総会			2Q決算			3Q決算			第59期 確定決算
エヌ・ケイ			仮決算		第21期 確定決算	仮決算			仮決算			経過年度 決算

エヌ・ケイの第21期

決算期統一のため9月～3月の7カ月の「経過年度」を採用



- 本資料は、当社の業績及び事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更される場合があります。
- 本資料利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。



Digital Future As One

共にひとつになってデジタルの未来を。